砧健康づくりウォーキングマップ③＜喜多見地区版＞

「喜多見の史跡と田園風景」を ある歩き 砧ぬた

みどころ　公共施設　郵便局　富士山ビューポイント
花や緑のみどころ　学校　お寺　世田谷百景
公園　バス停　神社　健康遊具
だれでもトイレ　交番・駐在所　その他の施設

野川コース（全長約 3.6km）

バナナ 1.8本相当

次大夫堀公園民家園

(一財)世田谷トラストまちづくりビジターセンター

喜多見不動堂

喜多見駅～次大夫堀公園のコースです。きたみふれあい広場は小田急の車庫の上を利用した広場で見晴らしが良く、富士山ビューポイントでもあります。
（一財）世田谷トラストまちづくりビジターセンターでは野川に生息する魚などを展示しています。ゲンジボタルの名所「神明の森みつ池特別保護区」は普段は入ることはできませんが、近隣でホタルに出会うことができます。国分寺崖線の上部の開けた場所は全て富士山ビューポイントで、特に空気が澄んだ冬場の朝がおすすめです。

野川緑道の健康遊具

❹第六天塚古墳

喜多見五丁目竹山市民緑地

宝寿院

喜多見小学校発祥之地。石碑の横には祷善寺跡と記されている。

宇奈根東部記念公園の健康遊具

手作りこいのぼり（4月下旬～5月5日）

2万本のヒマワリ

世田谷区たまがわ花火大会

コサギ

立派な藤棚（４月中旬～下旬）

宇奈根龍王公園の健康遊具

史跡めぐりコース拡大図

史跡めぐりコース（全長約 2.0km）

バナナ 1本相当

喜多見の史跡をめぐるコースです。古道の筑（いかだ）道や登戸道（津久井街道）があり、その道沿いには、歴史ある神社やお寺があります。喜多見古墳群もあり、喜多見の歴史を楽しみながら歩けるコースです。お寺の境内には花も多く、梅、桜、ボタン、あじさい、蓮などが楽しめます。次大夫堀公園まで足を伸ばせば、毎年子どもたちが田植えや稲刈りをする水田があり、養蚕の見学等もできます。

慶元寺三重塔

知行院の鐘楼

喜多見の主な史跡

❶念仏車
茂道に念仏車の石塔があります。念仏を唱えながら車を１回まわすごとにお経を一巻読んだのと同じ功徳があるとされています。

❷喜多見氷川神社
創建は天平12（740）年と言われています。２月の節分祭に奉納される鬼問答と大国舞は区指定無形民俗文化財となっています。

❸慶元寺
永劫山華林院と号し、文治２（1186）年に江戸氏の氏寺として現在の皇居紅葉山辺りに建立（当時は東福寺）され、その後、現在の場所に再建されました。本尊は阿弥陀如来坐像です。江戸氏喜多見氏の墓があります。

❹喜多見古墳群
喜多見地区には、砧中学校古墳群、慶元寺古墳群、喜多見稲荷塚古墳、第六天塚古墳など多くの古墳があります。６世紀から７世紀ごろのものと言われています。

❺知行院
龍寶山常楽寺と号し、文明頃（1469～87年）の草創。江戸氏（喜多見氏）の屋敷の鬼門除けの祈願の寺。庭にはボタンや蓮が育てられています。蓮の花の見ごろは６月半ばから９月まで。

❻須賀神社
土地の人に「天王様」と呼ばれ病気を治す神様として親しまれています。８月２日の祭礼には「湯花神事」が行われ、社殿前に大釜を据えて湯を沸かし、笹の葉で湯を振りかけます。この湯がかかると一年間病気をしないと言われています。

❼宝寿院
長徳山宝寿院光伝寺と号し、京都知恩院を本山とする浄土宗のお寺。創建は永禄12（1569）年と言われています。本尊の阿弥陀如来坐像は区の有形文化財です。境内には百日紅や、枝垂れ桜があります。

❽次大夫堀公園
公園名は、慶長年間（1596～1615年）に小泉次大夫の監督で作られた堀の名にちなんでつけられました。現在は一部の水路や古民家が復元され、水田とともに昔の農村の面影をしのぶことができます。

多摩川土手コース（全長約2.7km）

バナナ 1.4本相当

二子玉川方面を臨む

「せたがや水辺の楽校はらっぱ」子どもたちの遊び場です。（鎌田区民集会所近くの河原）

多摩川の土手～緑道～喜多見公園のコースです。晴れた日には多摩川土手から雄大な富士山を眺め、緑道に咲く季節の花々を楽しみながら歩くことができます。また、宇奈根龍王公園には健康遊具も設置されていますので、ぜひ試してみてください。コースを少し離れますが、多摩川沿いの警視庁交通安全教育センターでは白バイの訓練も行われています。

白バイ隊、訓練の様子

※音声コードがついています。専用の装置で読み取り、音声で聞くことができます。